

みなさんの「意見をお寄せください」

第二次生涯学習まちづくり推進計画（素案）を策定

市では、市民がよりよく生きるための学習意欲に応える生涯学習環境を整備し、市民による生涯学習まちづくりを推進するために「第二次印西市生涯学習まちづくり推進計画」の策定に取り組んでいます。

このたび、計画の素案がまとまりましたので、広く市民のみなさんの意見を公募します。

市内に在住、在勤、在学する人。

●募集期間：1月8日(火)～22日(火)（当日消印有効）。

●提出方法：氏名、電話番号などの連絡先を必ず明記し、郵便 FAX、Eメール、意見箱、または、直接左記窓口まで。

※氏名と連絡先が記載されていない意見は、無効とします。

【計画（素案）の閲覧場所】生涯学習課、各図書館・公民館、または市ホームページでも閲覧できます。

※詳しくは左記へ。

◎生涯学習課生涯学習推進班
〒270-1139 印西市大森2364-2 内線541・542・FAX 00333・syo-ugaku@city.inzai.lg.jp。

概要計画の理念

市民自ら学び合い、教え合い、活かし合うことで、人と人の絆を結び、生涯学習によるまちづくりを推進するため、計画の理念を「学び合う・活かし合う・キズナで結ぶ笑外（しょうがい）楽集（がくしゅう）」とし、

次の3つを基本方針に掲げ取り組んでいきます。

●基本方針1

学ぶ・活かす楽しい学習（生涯学習活動の支援）

学びのきっかけとなる生涯学習情報を広く収集・提供し、公民館や図書館、地域の集会所などで、生活環境、健康福祉、産業振興、教育・文化、都市基盤、住民自治・協働・行財政といった内容の多様な学習機会を提供します。

また、高等教育機関などとの

連携や市民団体などの支援を行う生涯学習推進体制の充実を図ります。

●基本方針2

かかわり・支え合う夢ある未来（青少年の健全育成）

子どもと地域の大人とのかわりを増やし、未来を切り開く活力ある夢ある未来の子どもたちが安心・安全に成長できる環境をつくることともに、地域で子どもを育てる青少年健全育成活動を推進します。

また、家庭教育学級や家庭教育シアターフォーラムなどによって、家庭の教育力の向上を図るとともに、子どもと子育て

を通じた親同士のつながりをづくり、親子が幸せに育つ家庭教育を推進します。

●基本方針3

守り・育てる印西の文化（文化の保護と振興）

市民が優れた文化・芸術に触れる機会を増やし、市民文化祭などの発表の場を提供して、豊かな心やふるさとに対する愛着心を育む文化・芸術活動を推進します。

また、国や県の指定を受けた有形・無形の文化財や伝統芸能というふるさとの歴史・文化を後世に伝えるために、文化財の保護・活用を図ります。

さらに、市史などの刊行や市史講座の実施、地域史料の保存と活用を行う市史編さん事業を推進します。

都市計画変更の原案縦覧

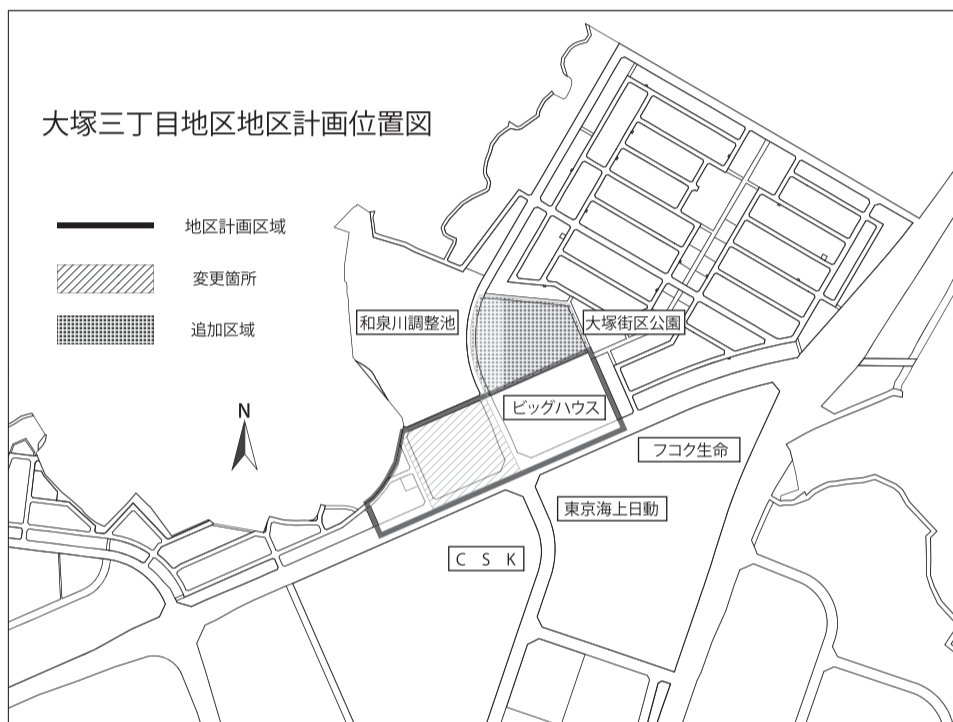
現在、大塚三丁目地区の一部において戸建て住宅を対象とした開発が進められていることから、市では大塚三丁目地区地区計画の変更手続を行ってまいります（下図参照）。これに伴い、原案の縦覧を次のとおり実施いたします。

◎地区計画の名称：大塚三丁目地区地区計画
◎縦覧場所：印西市役所別館2階・都市計画課。

◎1月8日(火)～22日(火)・午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)。

※詳しくは左記まで。

◎都市計画課計画班
（☎内線765・766）



「秋のゴミゼロ運動」にご協力ありがとうございました

11月18日に実施しました平成24年度「秋のゴミゼロ運動」には、町内会・自治会、高齢者クラブ、子供会、事業所など当日実施の166団体、約11,000人、また、別日実施の8団体、約350人のみなさんにご参加いただきました。

参加されたみなさんには、朝早くから道路脇などに散乱したごみを収集していただき、集められたごみの量は、約17トンにもなりました。

ご協力ありがとうございました。



交差点付近を清掃する戸神台地区のみなさん

ごみは、みだりに捨てず一人ひとりが決められたルールを守りましょう。

市では、毎月第1月曜日をクリーン印西推進運動の実施日として、各種団体にご協力をいただき、散乱ごみの清掃を行っています。

きれいな街にするために、今後とも、より一層のご協力をお願いいたします。

◎クリーン推進課不法投棄対策班（☎内線385）。

印西市の主な出来事

平成24年

◆新しい地域交流の拠点が完成（4月）
「中央駅前地域交流館」が、1日から開館。当施設には、中央駅前出張所、市民安全センター、市民活動支援センター、ファミリーサポートセンターが移転し、新しい地域交流の拠点として利用されています。

◆新しい総合計画がスタート（4月）
それぞれの地域が持つ豊かな自然や伝統文化、整備された都市基盤、広大な農地などを最大限に活かした魅力あるまちづくりを計画的に進めていくために策定したものです。

◆平成23年度「市民意識調査」集計結果がまとまる（5月）
市内在住の満18歳以上の男女3,000人を対象にアンケート調査を実施。有効回答数が1,639件、有効回答率54.6%となり、公共交通網、医療施設の整備が「力を入れてほしい施策」として上位にあげられました。

◆国道464号北千葉道路（掘削部）が一部開通（5月）
国道464号掘削部が千葉ニュータウン中央駅西側から印

◆「いんざい君」に「特別住民票」を交付（6月）
昨年12月に市のマスコットキャラクターとなった「いんざい君」に、特別住民票が交付されました。いんざい君の「特別住民票」は、市のホームページからもダウンロードできます。

◆印西市長選挙 新市長に板倉正直氏（7月）
任期満了に伴う「印西市長選挙」が行われ、元市議会議員の板倉正直氏（65歳）がゴミ焼却場移転の白紙撤回、小学校プール開放の再開、小・中学校教室の冷房化などを公約に掲げ初当選しました。

◆オリンピックで、加藤凌平選手（順天堂大学）が銀メダル（8月）
ロンドンオリンピック体操男子団体の部で、地元順天堂大学一年生の加藤凌平選手が、銀メダルを獲得。

◆IFSCワールドカップ2012 IN ZAI 大会が松山下総合体育館で開催（10月）
山岳競技のワールドカップが10月27日・28日に松山下公園総合体育館で開催。世界14カ国の選手が参加し、トップレベルのクライミングを競い合いました。

旗日本医大駅東側までの約10kmの「ニュータウン中央」牧の原区間」と「いには野区間」の二区間開通しました。

◆ふれあいバスダイヤ見直し・ルート延伸でより使いやすい交通手段へ（6月）
実証運行として、平成23年9月から運行を開始したふれあいバス「布佐ルート」と「印旛支所ルート」について、平成24年6月から運行内容を一部変更して実証運行を行いました。

◆いんざい君に「特別住民票」を交付（6月）
昨年12月に市のマスコットキャラクターとなった「いんざい君」に、特別住民票が交付されました。いんざい君の「特別住民票」は、市のホームページからもダウンロードできます。

◆印西市長選挙 新市長に板倉正直氏（7月）
任期満了に伴う「印西市長選挙」が行われ、元市議会議員の板倉正直氏（65歳）がゴミ焼却場移転の白紙撤回、小学校プール開放の再開、小・中学校教室の冷房化などを公約に掲げ初当選しました。

◆オリンピックで、加藤凌平選手（順天堂大学）が銀メダル（8月）
ロンドンオリンピック体操男子団体の部で、地元順天堂大学一年生の加藤凌平選手が、銀メダルを獲得。

◆IFSCワールドカップ2012 IN ZAI 大会が松山下総合体育館で開催（10月）
山岳競技のワールドカップが10月27日・28日に松山下公園総合体育館で開催。世界14カ国の選手が参加し、トップレベルのクライミングを競い合いました。